

# 学校だより

明るく 元気に たくましく

児童生徒を迎える「農園の千日紅の花」と  
「中庭の百日紅（サルスベリ）の花」

平成30年10月2日発行

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101 E-mail : [yougo-s@e.city.hiroshima.jp](mailto:yougo-s@e.city.hiroshima.jp)

FAX 082-250-7102 ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



## □ 新学期、明るく元気にスタート！！

9月3日（月）2学期の始業式を行いました。始業式では、児童生徒に視覚的にも理解しやすいように夏季休業中に行われた出来事等をパワーポイントでスクリーンに映し出しながら夏休みを振り返りました。第60回広島市学校保健大会の「よい歯の学校表彰」で「優秀賞」を2年連続で受賞したこと、「よい歯の健康大賞」の表彰式で本校の受賞者を代表して小学部第6学年1組の井原 帆希君が表彰状を受け取ったこと、高等部職業コースの生徒が8月5日、6日に本校の平和への取組と願いをメッセージと合唱に込めて力強く発信したこと、高等部第3学年2組の草田 佑介君がスウェーデンで行われた知的障害者サッカー世界選手権大会で日本代表としてフル出場し、第6位という好成績を収めたこと等を中心に全員で頑張ったことを共有しました。その後、充実した2学期にするために、「明るく、元気に、たくましく、苦手なことにもみんなで支え励みながらチャレンジしよう！」と児童生徒に話しました。児童生徒たちの学校が始まるのを待ちに待っていたかのような輝く笑顔と、体育館いっぱいに明るく力強く響き渡った校歌の歌声に、新学期に懸ける意気込みを感じることができました。



夏休みは歯磨き、挨拶、お手伝いを頑張った！  
2学期も明るく、元気に、たくましく頑張ろう！

今年の夏は、西日本を中心とする豪雨災害を始め、25年ぶりに「非常に強い」勢力で9月4日に上陸した台風21号、9月6日に震度7を記録した北海道胆振東部地震で、西日本、近畿地方、北海道を中心に甚大な被害が続発しました。

各地で人的被害、及び家屋の倒壊、浸水等で被災されました皆様に謹んでお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧と被災された皆様の御健康と生活再建、復旧作業に従事されている皆様の安全を心よりお祈り申し上げます。

さて、2学期は小学部運動会、中学部運動会、高等部宿泊研修、高等部修学旅行、文化祭、そして11月16、17日に本校の公開授業研究会を兼ねた第22回視聴覚教育総合全国大会、第69回放送教育研究会全国大会での授業公開と学校行事が続きます。これら行事に向けた学習、授業の一つ一つの積み重ねが児童生徒の主体性を育み、生きる力につながっていきます。児童生徒が日頃の学習の成果を思う存分発揮することを願っています。寒暖の差の激しいこの季節、体調の管理にはくれぐれも気を付けて、スポーツや芸術の秋を実りあるものにしていきましょう。

## □ 家族参観日

9月15日（土）の家族参観日には、過去最高を更新する795名の多くの保護者や御家族の皆様へ、御来校いただきましてありがとうございました。大切なお子様、お孫さんへの深い愛情と本校教育に対する期待感の大きさを改めて感じました。児童生徒の様子や授業を参観していただき、どのような感想をもたれましたでしょうか。13日（木）には2学期の個別の指導計画をお渡ししました。授業は個別の指導計画に基づく内容となっていたでしょうか。児童生徒が「わかる」「できる」「かかわりあう」授業となっていたでしょうか。児童生徒の実態に応じたきめ細かな指導の手立て・支援がなされていたでしょうか。本校はビジョンの一つとして「専門性を高め合い、弛まめ教育実践を行う学校」を目指し、「主体的な児童生徒を育てるための授業改善」、「指導路案の作成と授業の振り返り」、「児童生徒の実態に応じた指導の手立て」等の質的向上に取り組んでいます。いつも参観後のアンケートにお答えいただきありがとうございます。アンケートの内容や御意見、御感想を、今後の指導に生かしていきます。



高等部職業コース全「保健体育」  
「職業コース体育祭」



訪問学級「生活単元学習」  
「文化祭のお土産を作ろう」



小学部第1学年「図画工作」  
「Tシャツを作ろう」



中学部第1学年「保健体育」  
「サーキットでいろいろな運動をしよう」



高等部第1学年「国語」  
「詩を読もう」

## □ 高等部第1学年宿泊研修

高等部第1学年重複第I類型、単一第II類型、単一第III類型の第1グループは9月20日（木）・21日（金）に、一泊二日の宿泊研修を実施しました。この宿泊研修には、大きく二つの目的があります。一つは、生徒実態に応じた職場見学や体験活動を研修内容に取り入れて卒業後の社会生活を考える機会としていることです。重複第I類型は宮島、県立美術館、縮景園の見学、単一第II類型はコンフォレスト湯来でのピザ作り、久保アグリファーム、江波山気象館の見学・体験、単一第III類型は熊野の筆の里工房と晃祐堂で筆作りの見学とうちわ作り、平和公園の慰霊碑巡りとおりづるタワーの見学等を、類型ごとに生徒の実態や課題に応じてねらいを明確にして日中の研修内容を構成しています。生徒たちは真剣

な表情で見学や体験に取り組んでいました。二つ目は、集団宿泊活動を通して、集団生活のルールやマナー等の社会生活を営む上での態度を養うことです。集団生活や社会生活におけるルールやマナーを実体験を通して身に付けることにより、「生徒の自立と社会参加」につながっていくものと考えています。広島でもトップクラスのグランドプリンスホテル広島での美しい海と夜景を窓越しに、食事マナーや入浴マナーなどの学習も大変貴重な体験となりました。

単一I類型、職業コースの第2グループは10月11日(木)・12日(金)に実施します。



「おいしいピザを作るぞ!」



「でっかい〜!宮島の鳥居をくぐったよ!」



「きれい〜!結婚式はここでしたい!」



「いつまでも平和でありますように!」

### □ 上田宗箇流より学ぶ〜優しい心遣い〜

9月12日(水)に職業コースが茶道上田宗箇流の上田流和風堂事務局長 藤原 和人様他5名の先生方をお招きしてお茶の会を行いました。生活指導室の入口と和室には、農園で栽培している花が風情豊かに生けられ、掛け軸は今回私の書を依頼され、卒業してからもずっといつまでもつながっていてほしいと願いを込めて書いた「心の輪」が掛けられ、桃山時代にタイムスリップしたような落ち着いた空間の中で、生徒たちは自分で制作した江田島焼きの茶器を使って和菓子と抹茶をじっくり味わっていました。最後に生徒を代表して2年B組の山田悠太郎君が「とても和やかな心で、落ち着いた素敵な時間を過ごすことができた。この心を、学校生活、技能検定、職場実習等に生かしていきたい。」と感謝の気持ちを表しました。豊かな世界が心にまた一つ広がったようです。



### □ 歯科健康相談

本校は継続して「良い歯の健康づくり」を推進していますが、9月19日(水)に矯正治療に関する歯科健康相談を行いました。学校歯科医の上田 裕次先生、広島大学病院矯正歯科教授谷本 幸太郎先生のお力添えをいただき毎年実施しています。小学部9名、中学部3名、高等部7名の児童生徒、保護者、担任が相談を受けました。正しいかみ合わせで何でもおいしく食べられることは健康の基本です。上下できちんとかみ合っていないと食べ物をうまくかむことができません。歯磨きで磨き残しも多くなるためにむし歯や歯槽膿漏、口臭の原因となります。また、あごの関節に悪い影響が出たり、舌や喉の動きにも異常が現れたりします。ダウン症候群等厚生労働省が指定する先天性の疾患を有する場合は保険診療も適用されます。むし歯の治療と併せて、歯の矯正に関しても積極的に取り組んでいただきたいと思います。



### □ 給食試食会

9月20日(木)にPTA文化厚生部主催で給食試食会を実施しました。毎日子どもたちが食べている給食を試食することにより、学校給食を身近に感じ、食についての関心を深めることを目的に行い、今年度で4回目の開催となります。昨年度より13名多い47名の保護者の方の参加がありました。河村栄養教諭からきざみ食からペースト食、とろみ食の特別食34食、アレルギー対応食33食を含め全788食の給食を提供するまでの細やかな計画や細心の注意等の説明の後試食を行いました。児童生徒一人一人が安全においしく給食を食べることができるような配慮や気の遠くなるような手作業の裏側を知り、食の大切さや有り難さについて改めて考える大変良い機会となりました。河村栄養教諭を始め給食調理員と文化厚生部の皆様ありがとうございました。



### □ 増築ニュース

本校の「増築工事に伴う基本・実施設計業務」の設計者選定に係るプロポーザルが13日公示され、いよいよ増築に向けて本格的に動き出しました。日刊建設専門紙「中建日報」にも14日に一面で取り上げられました。市内本店業者を含む2者で構成する共同企業で9月28日までに参加表明書を受け付け、設計者選定委員会による審査・ヒアリングを経て11月下旬に特定し、概算工事費は約34億円が見込まれています。増築場所は現校舎の北東に隣接する1万5000㎡旧出島処理場跡地で、普通教室21、室内運動場を含む4階建延べ7800㎡を建設する他、200mトラックを備えた7200㎡のグラウンドに4000㎡を駐車場敷地として見込んでいます。津波対策として2mかさ上げし、現校舎と同様のオフホワイトを基調とした外観で計画することも盛り込まれています。工事については、平成32年度中頃までに既存施設の解体工事と土地造成工事を終えた後、現校舎との連絡通路建設工事に着手、校舎等及びグラウンド整備等は平成33年度完成、平成34年度(2022年)供用開始を目指すとしています。将来的には高等特別支援学校への移行も視野に入れて、行政とも綿密に連携しながら取り組んでいきたいと思っております。

※ 運動会は、小学部が10月4日(木)、中学部が10月12日(金)です。保護者・地域の皆様の多数の御来校をお待ちしています。

※ 御来校いただいた方々(教育相談での見学は除いています)

日付	団体名等	人数
9月6日(木)	財政局財務課主査升田裕一様他	2名
9月11日(火) 12日(水)	介護等の体験(学生)	98名
9月11日(火)	愛知県公共建築課	11名
9月12日(水)	上田宗箇流 上田流和風堂	5名
9月14日(金)	市議会議員太田様、学生6名	7名
9月26日(水)	平成30年度特別支援学校教育実習入門(広大特別支援教育専攻学生他)	30名

